

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に疑義はございません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当する事項はございません。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当する事項はございません。

(3) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具及び器具備品・・・当協会の規程に基づく定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

該当する事項はございません。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

(7) リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引

引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

(8) 税効果会計の適用について

税効果会計は適用しておりません。

3. 会計方針の変更

該当する事項はございません。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	50,000,000	0	0	50,000,000
小計	50,000,000	0	0	50,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	2,920,151	0	0	2,920,151
スポーツ事業整備準備金	30,500,600	0	0	30,500,600
基金繰入準備金	6,530,600	0	0	6,530,600
小計	39,951,351	0	0	39,951,351
合計	89,951,351	0	0	89,951,351

5. 基本財産及び特定財産の財源等の内訳

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する 額)
基本財産				
定期預金	50,000,000	50,000,000	0	0
小計	50,000,000	50,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	2,920,151	0	0	2,920,151
スポーツ事業整備準備金	30,500,600	0	30,500,600	0
基金繰入準備金	6,530,600	0	6,530,600	0
小計	39,951,351	0	37,031,200	2,920,151
合計	89,951,351	50,000,000	37,031,200	2,920,151

6. 担保に供している資産

該当する事項はございません。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	4,078,715	4,005,573	73,142
システムレコーダー	430,000	429,999	1
ソフトウェア	187,950	43,855	144,095
合計	4,696,665	4,479,427	217,238

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
未収金	1,033,614	0	1,033,614
合計	1,033,614	0	1,033,614

9. 保証債務

該当する事項はございません。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当する事項はございません。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
公益財団法人埼玉県体育協会 加盟団体補助金	公益財団法人 埼玉県体育協会	0	406,000	406,000	0	一般正味財産
公益財団法人埼玉県体育協会 生涯スポーツ地域振興助成金	公益財団法人 埼玉県体育協会	0	200,000	200,000	0	一般正味財産
合計		0	606,000	606,000	0	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当する事項はございません。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当する事項はございません。

14. 関連当事者との取引の内容

該当する事項はございません。

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当する事項はございません。

16. 重要な後発事象

該当する事項はございません。

17. その他

該当する事項はございません。